

＜第74号＞
えばよん
**地域
だより**

2007 年
(平成 19 年)
新 春 号

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
Tel.(3784)2000
品川区中延 5-3-12

正月休みが近づいてくると、新しい年の初詣はどこにしようか色々迷う。
成田山新勝寺、西新井大師、明治神宮、神田明神、川崎大師、池上本門寺、鶴岡八幡など近在有名な神社仏閣が次々浮かんでくる。
さあ皆さん、神様と共に楽しい桃源郷づくりに、力を合わせがんばりましょう。
(藤本編集委員)

年の始めに思うこと

元旦
荏原地区第四連合町会
会長 岡宮 保

あけまして
おめでどう
ございます
新しい年を 私たちの街が
安心して 明るく暮らせる街で
ありますように みんなで
町会を中心に楽しく
頑張っていきましょう



学校紹介

品川区立上神明小学校 校長 天野 和雄 (あまの かずお)

本校着任は、平成8年4月1日です。以来、早いもので11年目が過ぎようとしております。一般的には、一校11年は長いのですが、私にとってはあつという間の11年間です。この間、3年間にわたる本校開校60周年記念行事への取り組みから始まり、現在の施設分離型小中連携校としての取り組みへとつながっています。この小中連携の取り組みは、品川区内の先鞭をつける試みであり、「系の学習」を計画立案・実践をした3年間の研究開発学校として始まり、現在小中3校で連携の可能性をさらに追求して6年目を迎えています。

こうした取り組みは、地域・保護者との連携を含めて、「未知の分野への挑戦」であり、「子どものもつ可能性への挑戦」であると考えて取り組んできました。私の長い教職人生の中で、刺激的かつやり甲斐のある日々となっています。同時に、本校で教職人生のピリオドを打ちたいと考えています。

以下、現在本校で取り組んでいる特色ある教育活動とあわせて、ご紹介させていただきます。三校の小中一貫教育(施設分離型)としての取り組みには年間6回の富士見台中学校で行う小中連携学習や学期1回の三校部活交流があります。

⇒三校部活交流の様子



富士見台中学校の部活を上神明小・伊藤小の6年生が体験します。



どろんこフェスティバル



ウォーターフェスティバル

シリーズ 緑の散歩道

えばよんの緑

木と春が出会うと“椿”になります。その言葉通りに正に椿は春の花です。春の花木にも関わらず、桜や梅の様にあまり尊ばれません。

昔の武士が花卉ごとボトリと落ちる様子から嫌われた訳ですが、時季的に春一番の最中ではなく、早春の開花だからと言うのもあります。この紙面でも、1月発行の新春号の後には4月発行の春号なので、なかなかタイミング等が難しく載せて参りませんでした。

しかし、今回は少し先取り致しまして花の咲いている写真と共にご紹介致します。

旗の台5-11-11、旗の台南公園の坂上のエリアに見事な生垣があります。品川百景のカナリヤ坂を旗の台側から上って来て右奥。丁度、荏原第五中学校の下手に白と紅、濃淡色などのきれいな花を咲かせております。

蛇足ですが、ここはソメイヨシノの桜も見事です。

R250
荏原地区第四連合町会が主催しています



この「地域だより」にご意見や質問・感想をお寄せください。投稿も大歓迎です。

〒142-0053 品川区中延5-3-12
荏原第四地域センター内 地域だより編集委員会 まで

老いは楽し (趣味編)

箱庭で茄子(なす)を作って、十四年

平成十八年 秋 ≪チャ予≫

庭のない我が家では屋上で

平成三年八月、品川に越して十五年。翌年から十四年間続いている。

箱庭は発泡スチロールの箱二段重ね。四月には店頭で並ぶ苗を一箱に一本。

(私は二箱に二本) 六月中旬から成り始め、七月の盛りには最大十個、二、三個

四、五個、休みなど緑り返し十月、終わってみれば一本で百個余り。

堆肥は暮れから野菜くずを貯め、蓋付きバケツに米ぬか一、二つかみ混ぜて貯

めこむ。中袋は底に穴を二、三つ開け、その都度密閉しておく。三月一杯。

野菜の大きいものは、皮等はザクザク切る。ミカンの皮は入れない。

四月初旬畑作り。手作りの堆肥、石灰、腐葉土、土、箱の底に発泡スチロール

の廃材を三、四センチの角に折って水はけに数く。土を入れ、苗を入手。根付い

たら時々耕し追肥。(苗より遠くに追肥がミソ)

朝夕の水遣り、真夏には日中も。根が張るほどに丈も伸び、濃い紫の葉を一杯

にひろげ、瑞々しい実が日に日に大きく育つのは、何とも心楽しくて、暑さも忘

れる。私の箱は同型二段重ね。縦五十六センチ、横三十六センチ。深さ四十二セ

ンチ位。ビニール紐で縛る。紐は二年位は持つ。箱自体は五、六年は持つ。茄子、

トマト類は連作を嫌う。

箱作り

(一) 一段目(下段)の箱をふせて底下から細い棒でトンと突き、6個穴を開

ける。(ロート状になる)

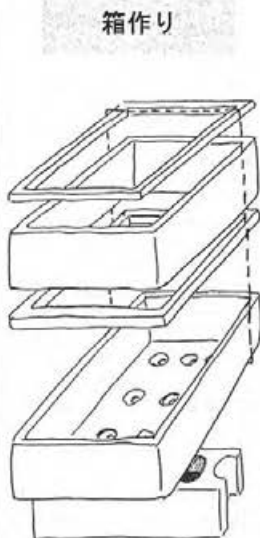
(二) 蓋が大切。縁を残して切る。

(三) 二段目(上段) 底を抜く。蓋も下段と同じ。縁がないと箱を縛っても弱い。

糸鋸、鋏でも切れる。

□ カレンジャーに毎朝採れた数を

記しておくと思えます。



◆のりこママのひとり言◆

◇ グリーン・フラッグへのこだわり◇

F1グランプリの話ですが、3、4年前までレースのスタート前にスターティング・グリッドに着いたマシンの最後尾で緑の旗をガッツと振りながらコースを横切る人がいたんです。要するに各マシンがスタート準備が出来たよという合図を送っているわけですが、スタート前というのはコース上やピット内のすべての者がガンガンに緊張しているわけで、そこにまるで火に油を注ぐように旗を振りながら通るわけですよ。もし生まれ変われるならグリーン・フラッガー?になりたいですね。

◇ チェッカー・フラッグへのこだわり◇

F1グランプリの話ですが、いよいよマシンがゴールする時のチェッカー・フラッグの振りが気に入らなくてしょうがないです。2時間近く走り続けてやっとレースを終えようとしているのに、ひらひら、ひらひらと振るんですよ。14、5年前のオーストラリアGPではコース上に出て全身を使って旗を振っている人がいました。開催者側から危険だからやめようと言われても、やはりレースに對しての情熱が彼をコース上に立たせていたんでしょね。



地域内の臨床心理士のつぶやき

昨年の11月、日本国中が“イジメ問題”で話題になりました。東京都教育委員会は相当神経を尖らせて、24時間の電話相談を行ったり致しました。それは一応功を奏した気が致しますが、終結したわけではありません。

これからも“イジメ問題”だけでなく、色々な問題が起こってくるかと思ひます。

そういう時に活用していただきたいシステムに『スクール・カウンセラー』と言う職種があります。現在東京都のすべての公立中学校には、必ず臨床心理士の資格を持った人間が、『スクール・カウンセラー』として配置されておりまして、子供達の問題や保護者との関わりなどに色々支援をしております。

中学校のスクール・カウンセラーは中学校の事だけを対象にしている訳ではなく、小学校などの事象にも対応致します。困っている時、悩んでいる時、中学校の教育相談室に連絡をしてみるのも一考だと思ひます。

映画会のお知らせ

小津 安二郎 監督作品

『浮草物語』

1934年(昭和9年)

日本作品 モノクロ 85分

出演

坂本 武 ・ 飯田 蝶子 ・ 三井 秀男
坪内 美子 他



源氏前
図書館
からの
お知らせ



日時 平成19年1月20日(土)午後1時30分

場所 源氏前図書館 集会室

※入場無料

当日直接会場においでください。

秋号でお知らせした11月3日(金)開催の

「大人のためのお話し」は大盛況だったそうです。

源氏前図書館の色々な企画をご紹介しますので楽しみにして下さい。

(編集委員)

＜第75号＞
えばよん
**地域
だより**

2007 年
(平成 19 年)
春 号

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
Tel(3784)2000
品川区中延 5-3-12

第 23 回小学生マラソン大会が盛大に開催されました

3月4日(日) 源氏前小学校校庭をメイン会場に小学生マラソン大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ約 800 名の管内区立小学校5校を中心とした小学生ランナーが、一般道路を春風のように走りました。

荏原警察署・荏原消防署の全面的なご協力を得て、白バイによる先導、中学生・高校生・一般の各ボランティアによる伴走で気持ちよく走れたようです。



おめでとう 第23回小学生マラソン大会 優勝者 (敬称略)

名前	学校
1年男子A	
大杉 和輝	旗台
1年男子B	
熊谷 知隆	源氏前
2年男子A	
荒川 大虎朗	延山
2年男子B	
井上 洗喜	旗台
3年男子A	
岡村 昂太	大原
3年男子B	
三保 勝巳	旗台

名前	学校
1年女子A	
飯高 紗生	延山
1年女子B	
岡本 菜那	上神明
2年女子A	
渡邊 静夏	旗台
2年女子B	
里島 麟音	延山
3年女子A	
間嶋 菜々子	延山
3年女子B	
田上 麻里亜	延山

名前	学校
4年男子A	
後藤 洋	旗台
4年男子B	
山野 一樹	源氏前
5年男子A	
大曾根 弘樹	大原
5年男子B	
裏 明優	延山
6年男子A	
日比野 隆弘	旗台
6年男子B	
川上 蒼門	大原

名前	学校
4年女子A	
佐藤 華子	延山
4年女子B	
國府田 愛	第二延山
5年女子A	
長牛 しおり	延山
5年女子B	
三保 紅里	旗台
6年女子A	
常田 聖乃	源氏前
6年女子B	
梶田 千草	源氏前

会長賞 (敬称略)

氏名	学校
吉原 良	大原
田崎 友也	延山
常田 聖乃	源氏前

皆勤賞

男子 41 名
女子 48 名

皆勤賞・・・6年間連続出場
会長賞・・・皆勤賞対象者で6年連続の入賞



シリーズ 緑の散歩道 えばよんの緑

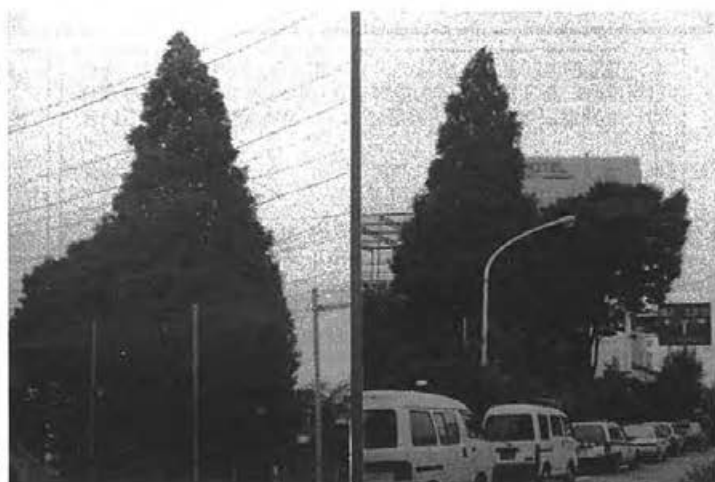
名前は聞いた事があるものの、実際の処はどんなものか良く知らないモノがあります。植物界で「生きている化石」と呼ばれ割と名の通った樹木に『メタセコイア』があります。

和名では『アケボノスギ』と云い、スギ科の落葉高木で、樹幹は直立し、かなりの高さになり相当遠くからでも目に付く樹木です。

このメタセコイアが地域内にもあります。どこかと申しますと、西大井6-1-15の地「原っぱ公園」の富士見台保育園側のフェンスの脇に植えられています。

スギ科なのですが、落葉する為、冬場は裸の樹になっておりどんな樹なのか判らなくなります。しかし、一度葉をつけると写真の様に素晴らしい大木になります。

人と同じで、ある一定の見方だけでは計り知れないものがある事を教えてくれる樹です。



品川区西大井6丁目原っぱ公園のメタセコイア

老いは楽し(前号の「臨床心理士のつぶやき」を読んでの投稿がありました。)

いじめの今昔

平成十九年三月

匿名希望

連日のイジメと死の悲惨な報道は、心が痛み眼や耳を覆いたくなる。便利な文明の利器を駆使して執拗に迫るのだから狙われた者は昼夜を問わず、どれほどの苦しみを味わう。

平成十九年の昨今、七十年も昔の事を思い出して、起これる。生まれ育った雪深い山村のこと。一村一校、一学年男女で百七、八十名。松竹梅の三組の教室も溢れんばかり。昭和十二年私は小学五年生、新学年の編成替えで男女組になった。

一学期の終わりに頃のこと。卒業後数年語り草になったほどの「イジメ」を体験した一人である。他に、女子組の中に一人(Kさん)。私は男子に後者は女子にいいめられ、その恐怖は今も忘れない。二人は現在も親友として郷里に在京に健在。当時は小学校卒業で就職、半数は高等科、学年で三人旧制中学校、女学校へ進学。県立高等女学校へ入学した私は誰にもイジメられる心配のない日々が楽しかったこと。昭和八年四月入学の私の学年は昭和十六年に高等科卒業以来六十七回目になる同年会も今秋、郷里で開催されると思う。同年会が始まってから二十年の間に二、三回しか出席できず、ある年の会の頃から年を経るにつれ、不都合で欠席でもボツボツ現れてきた。昨年(日十八年)の同年会の出席は三十名余り。不都合で欠席でも七割は健在とか。

「イジメ」は先生の不在、休み時間、廊下の曲がり角、放課後、帰路の待ち伏せ。冬は雪玉の集中攻撃、ひやかし、罵声は日常。後ろ髪を引かれたとき、後頭部の出血は七十年後の今も手に触れる。日常茶飯事でも父母に話した事はない。後頭部の出血、雪玉で目の上の腫れは隠しようもなく、その二回は母が学校へ行き担任に話した。母は娘に悪いところがありイジメにあうとすうと心に残り納得がいかなかったのだらう。昭和四十一年に入り或る日、里からの明るい電話。村にいて村会議員になった同級生N氏が我が家で寄り合いがあった。その時とばかり意を決して一問一答。そのままに記すと「娘はどうしてイジメられたんだらう?」

「ひどかったねあれは!」にしろ目立って可愛く、皆そばに行きたいがいけない。私にしても先生に居残りを命じられ一緒に作業でもしようものなら、翌日は冷やかしのイジメに合ったんですよ!」

「じゃ、あの娘が悪いからではなかったんかい。長年気になって聞いてみたかったんだが安心したよ」と。級長だったN氏は力もあり、ガキ大将にはそのかさされた後日聞いた。イジメないと仲間はずれにされたらしい。

ある年の会の話

「覚えてるか?」「うーん」と生返事。「席替えで並んだ事があったんだよ。嬉しくてわくわくしてたんだ。でも帰りに冷やかされたり、つかれたり、それでも嬉しかったんで今でも覚えてるよ。」と驚いてまじまじ顔を見てもまったく思い出せない。

現在テレビで体の欠点、不潔、家が貧しい等、「イジメ」を受けた体験を見聞きする。全くの片イジメ、暗くなるばかりと思う。

友人のKさんは何もかも優秀、先生の気に入る言動が腹立たしいらしい。五人兄弟姉妹、兄と四人の女子。皆さん優秀、先生や親御さんの説得もきき、小学校のみで就職、のち苦学して看護婦になり、そこでも身軽で気の付くKさんは、院長に重宝がられ、同僚にやられるのが「私の宿命だ」と話している。今は昔である。Kさん、今思えばその為の学校嫌いはなかった子もいたのだらう。想像にたまたま聞かない。病苦、生活苦で涙をさそう、それは時に耳にした。十五歳前後の花の蕾が何故!・・・貧しい農村では小学生も高学年になれば、まして戦時中働き手不足。一家の大事なき手、学校は遊び場、社交場であり、勉強に追われる訳でもなく子供にはいい所ではあった。その頃、「世の中が平和になると自殺者が出る」と聞いたことが、浅はかな考えはしない。本人にしたら「イジメ」はどれほど大変なことか計り知れないけど、「浅はか」という事、言葉をもう一度考えてみなくては。どこかに心ゆるめるかたがたは、必ず耐えてほしい。電話相談等の手もある。決して命を懸けることはない。苦しみを抜けたとき思いやりの大切な心が身に付く。時に長じて人の上に立つ時、どれほど役立つかとか。人ならば加害者は空しさだけが残り、時に長じて人の上に立つ時、どれほど役立つかとか。長じては家族を守るための弱みのため心ならずも従うもの。平和を望み叶える為と言う名の戦争。苦しみ悲しみを抜けてこそその成長。「屏風は折れてこそ立つ」

(原文のまま)

地域内の臨床心理士のつぶやき

最近「えっ嘘〜っ?!!」と云う表現しか当てはまらない様な事件が起きています。それに対して色々な方面からコメント等がなされておりますが、少し心理的な側面から主観を述べてみたいと思います。

よく「そこまではするなんて、どう考えても信じられない!」とか言いますが、本当に精神的に追い込まれますと、反動形勢として非日常・非常識なリアクションを起こすと云うのは十分に起こります。所謂『窮鼠猫を噛む』情態です。動物には本能的に危険を回避する能力があり、それは人間も同じです。通常の場合、人間はそれを理性・知性等で補っております。ですから、ある意味リミッターが掛かっております。

しかし、根源的な危機情態に陥った場合、その辺の部分は消し飛んでしまい生命維持と云う様な非常にシンプルなものが残ります。

危機的状況になった場合に取りうる行動は『Fight or Flight』、『闘争か逃走か』と言われております。それで逃げた場合、どうにか逃げ切れれば問題はないのですが、うまく逃げられなかった時が問題なのです。

「ガス抜き」と云う事がよく言われますがガスが抜けないでいると充満してきて最後に爆発してしまいます。それと同じ事が人間の心の中で起きてしまう訳です。

人間はどこかにその人なりの救いの場所、逃げ道を何かしら持っております。それさえ塞がれたり、奪われたりした場合、自制と云う概念はなくなってしまいます。

『可愛さ余って憎さ百倍』と云う心理も『坊主憎けりや袈裟まで憎い』の心理も共に逃げ場がなくなった状態なのかもしれません。逃げることは決して悪い事ではありません。自分なりの逃げ道を作っておきましょう!!

◆のりこママのひとり言◆

◆ うちの金魚 ◆

大原児童センターより、金魚を5匹ほど貰い受けて来ました。どれも見た目も大きさも(10センチくらいで太っていて食欲旺盛)同じように見えたが、中に一匹どうやら目の見えない金魚がいるようです。他の仲間の動きを察知し、餌のありかを突き止め、なんとかお腹いっぱいには食べているようですが、彼(彼女?)がどんな大変な思いをしてここまで成長してきたか、私には知るすべもありません。せめて餌の時にその目をじっと見つめ、エールを贈っています。

◆ 我が家の第二の暖房器具 ◆

我が家はとても狭いのになぜか36インチのブラウン管テレビがあります。普通の6畳の角にど〜んと置いてあり、とても目に良くないし、もっと困るのはものすごくポカポカと熱を放出することです。冬場セントボーリアをそこに置くとき夜でも10℃はあるので重宝するのですが、夏はテレビのおかげで部屋の温度がどんどん上がりそれに対抗してエアコンをガンガンかけるといって非常に不経済な状態で、早く液晶型に替えたいと思いつつもこのテレビがもったいないと思ってしまうどうしようもない今日この頃です。

源氏前図書館

荏原図書館
からの
お知らせ

荏原図書館映画会 午後1時30分〜 おはなしの部屋

5月3日(木)「ルーニー・チューンズと遊ぼう」
5月4日(金)5日(土)「花さき山」「モチモチの木」
5月6日(日)「真珠湾攻撃」

【問い合わせ先】

品川区立源氏前図書館 中延4-14-17 3781-6273
品川区立荏原図書館 中延1-9-15 3784-2557

4月23日は「子ども読書の日」です。区立図書館では、その日を中心にお子さんが本の世界を楽しめるように、さまざまな催しを開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしています。

*ブックフェア

テーマ:「絵本はともだち」

図書館内に本の展示をしています。

*プラバンでブックマクんのキーホルダーを作ろう!

日時:4月21日(土)2時30分〜3時30分

場所:源氏前図書館集会所

申し込み:源氏前・荏原図書館のカウンターまたは電話

参加費:無料

材料はこちらで用意いたします

4月22日(日)は荏原文化センターで

「子ども読書の日フェア」を開催します。

読み聞かせや「チャーリーとチョコレート工場」の上映があります。

この「地域だより」にご意見や感想をお寄せください。
体験談等の投稿も大歓迎です。編集委員さんも募集中です。

〒142-0053 品川区中延5-3-12
荏原第四地域センター内 地域だより編集委員会 まで
TEL 3784-2000

250

本誌掲載の情報は掲載時のものであり、変更される場合があります。

<第76号>

えばよん

地域 だより

2007年
(平成19年)
夏号

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
Tel(3784)2000
品川区中延5-3-12

R50

市営バス利用券が使用できます

第16回小学校ドッジボール大会が 延山小学校で開催されました。



6月10日(日)荏原第四地区管内の区立小学校の代表、合計9チームが出場し、延山小学校で大熱戦が繰り広げられました。途中、雷雨のため試合会場が校庭から体育館に移りましたが、延山小学校から緻密な気象情報の提供を受けての判断が功を奏し大事無く終えることができました。優勝は上神明小Aチーム(連覇)、準優勝は旗台小Bチームでした。

参加各小学校の選手、各小学校PTAの皆さん、各学校の先生方、ボランティアの方々、地区委員の皆さん、そして応援して下さった皆さん、ご協力大変ありがとうございました。来年は上神明小学校で行われる予定です。今回同様、皆さま方のご協力等よろしくお願い致します。



雷雨のため体育館へ移動して
試合再開 ↑

表彰式 ↓



↑校庭での試合の様子

☆結果発表☆

優勝	上神明小学校Aチーム
準優勝	旗台小学校Bチーム
第三位	旗台小学校Aチーム
	大原小学校Bチーム

参加チーム

大原小A・B	旗台小A・B
上神明小A・B	延山小A・B
源氏前小A	

新校長・副校長のご紹介

旗台小学校

校長 平井 一浩 先生

品川区原小学校より異動してまいりました。旗台小学校長の平井一浩です。よろしくお願い致します。私は、品川区に勤務して22年目を迎えました。この間、品川の教育改革とともに歩んだ教師人生とも言えます。第二延山小で教員としての力を磨き、品川の教育に役立ちたい、品川の子どもの力になりたいと決意して、今日までまいりました。平成19年度より、私の原点の地、荏原の地に着任できたことを大変嬉しく思っています。これからは、旗台小学校の子ども達のため、地域の発展のため、全力で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

副校長 圓山 賢吾 先生

渋谷区立富谷小学校主幹より異動・昇任してまいりました。以前も品川区の学校におりましたので、ホームグラウンドに帰ってきたように感じております。元気なあいさつが気持ちのよい子どもたち、運動会で朝早くからご協力いただける、たのしい保護者・地域の皆様。楽しく学校で働き、微力ながらこの地域のために力を尽くしたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

源氏前小学校

副校長 佐藤 利之 先生



4月に足立区の小学校から転任してまいりました。赴任早々、地域を巡ってみましたところ、二つのことに気づきました。一つは中延が、交通の便の良い地域であるということです。都心にも大井町や自由が丘にも短時間でいくことのできる通勤・通学に適した住宅地であること。もう一つは、地元の商店街が栄えていて、とても賑わいのある町ということです。そんな中延を学区とする源氏前小学校の副校長として、いつの日か地域を支える人材となるであろう子どもたちの健全育成に努めてまいりたいと考えます。そのために、教職員をまとめ、PTAや地域の方々にご協力いただける学校づくりを心がけます。よろしくお願いいたします。



荏原第四中学校

副校長 坂詰 幸三 先生

荏原第三中学校から来ました新任の副校長です。荏原第四中学校は、大変ファミリー的な学校で、生徒も明るく素直です。学校見学はいつでもできますので、すばらしい生徒達の姿を是非見に来てください。

私も、生徒達に見習い、新鮮な気持ちを持ち続け職務に専念してまいりますので、ご協力ご支援のほどよろしくお願い致します。

シリーズ 緑の散歩道 えばよんの緑



初夏から夏にかけての代表的な樹木としてキョウチクトウがあります。漢字で夾竹桃と書きますが桃とは関係ありません。地域内では、中延5-4-5の木下さんの庭先に見事なものがああります。葉を強心や利尿に利用するくらいですので成長が早く、すぐ電線に掛かるのでそのたびに枝落としをしたり、花が落ちるとベタついて掃除が大変だそうですが、もう20年以上夏にきれいな花を咲かせてくれるのでそれなりに愛着も深いそうです。あまり香りは強くないそうですが、微かに香りが立ちそれが又何とも言えない不思議な味わいがあるそうです。

花の咲く時期が6月上旬～中旬ぐらいまでなので、この号が発行されている時はすでに散ってしまっていると思いますが、花がなくてもスラッとした葉が見事です。そうは云っても花だとおっしゃる方々は、ぜひ来年観に行かれて下さい。ぼんやり眺めているだけで心が洗われる様です。



クロスワードパズル



縦のヒント

横のヒント

9		1	12	13	14
2	10		3		
	4	11			
5					
6					15
7				8	

- 1 焼き芋やビビンバの頭の部分に付く。
- 2 舞台にあって引いたり閉めたりする。
- 3 後片付けや不用品の処分などと言う。
- 4 品鶴線の品川区にある駅名で地名。
- 5 カッコウの別名だが鳴くとさびれる。
- 6 江戸時代に琉球から幕府を訪れた人。
- 7 京で有名な白塗りと服姿の若い女性。
- 8 石器時代から食用にされていた生物。

- 5 茨城県の太平洋側にある新工業都市。
- 9 神社や仏閣に願いを懸ける為の木札。
- 10 ローテーションなしのバレーボール。
- 11 北海道の国立公園名になっている湖。
- 12 和風庭園につきものの水と竹のトイ。
- 13 紙の折り方で外側に折り込むやり方。
- 14 仕事が辛い時などによく使う形容詞。
- 15 土地の領分をはっきりさせる為の棒。

※枠並び替えヒント

江戸時代の信仰催事で一大レジャー!

応募要領

◎ 二重枠の文字を組み合わせてください。

● ハガキに正解と住所・氏名・年令を記入の上、下記までお送りください。

● 抽選の上粗品を差し上げ、発表に替えさせていただきます。

本誌の感想もご記入いただくと幸いです。 締切り 8月10日(金)

〒142-0053 品川区中延5丁目3番12号

荏原第四地域センター内 地域より編集委員会 まで

のりこママの「トンネルをぬけたら・・・」

うちの長男坊は生まれて4ヶ月の時にアトピー性皮膚炎と診断されました。アトピーとはギリシャ語で(奇妙な・ふわふわとした)という意味ですが、その奇妙な病気のため一日たりとも飲み薬と塗り薬を欠かしたことはなく、特に幼稚園の年長、小学一年の時は悪い状態が続きました。もうすぐ二年生という頃のある日、朝ごはんが10分たっても15分たっても全く減ってはならず、体温の変化でかゆみがひどく両手は身体をかくために完全にふさがっていました。その姿を見て、今日何とかしなければと思い学校を休ませ、それまでのアレルギー専門の病院ではなくすぐ近くの皮膚科に連れて行きました。皮膚科の先生にアレルギーテストの結果の用紙を見せたら「これくらいの結果の人は沢山いる、こんなものを脱いで何が解決しますか。」と言われ、それまで5種類出されていた飲み薬を2種類に減らし塗り薬の種類を替え2週間たったらまた来るように言われました。何が変わったのか、どの薬がそんなによかったのか分からぬまま、次の日から、今まで5秒とじとしていられた子が5分はじとしていられるようになり、赤く膨れていた手足はきれいな肌色になり夜もしっかり熟睡出来るようになりました。ゲームをピコピコと楽しんでいる我が子に「よかったね」と言うのと「何が?」と返ってきます。当然 皮膚科の先生に恩を感じている様子もなく、結局奇妙な病気に悩まされ、暗く長いトンネルの中にいたのは私だけだったのか?などと考えてしまいます。季節の変わり目や花粉の時期になるとかゆみも出てきますが、遊び・スポーツ・勉強の順に集中力も出てきて「アレルギー体質」を背負いつつも、着々と健康優良児に近づいてきている今日この頃です。

「親子夕涼み会」親子で友達と、夏の終わりを楽しくおいしく過ごそう!

日時 8月31日(金) 午後4時半~6時半

場所 旗の台公園(旗の台児童センター隣)

対象 乳幼児~大人

内容 模擬店(力キ氷、やきそばなど)有料・ゲームコーナー(無料)

持ち物 空のお弁当箱・おわん・コップ・フォーク

おはし・小銭をご用意ください

【お問い合わせ】旗の台児童センター TEL 3785-1280

源氏前図書館映画会

7月21日(土曜日) 午後1時30分から

作品「ミスティック・リバー」

荏原図書館映画会

8月4日(土曜日)・5日(日曜日) 午後1時30分から児童室

作品「太陽の子」

☆ 科学あそび教室 講師 坂内登美子(科学読み物研究会会員)

夏休みに『つくろうバックンわに』 かだい「じしゃくのふしぎ」

・ゆたか図書館(20名募集)

8月4日(土曜日) 午後2時から3時30分 図書館2階

・荏原図書館(40名募集)

8月7日(火曜日) 午前10時から11時30分

荏原文化センター第2講習室

・源氏前図書館(20名募集)

8月7日(火曜日) 午後2時から3時30分 お話の部屋

【お問い合わせ】荏原図書館 中延1-9-15 3784-2557



お知らせ



地域内の臨床心理士のつぶやき

最近良く言われる言葉に、「早寝・早起き・朝ご飯!」があります。言うまでもなく夜更かしをせず、朝きちんと起きて、そして朝ご飯を食べてから出かけよう!と云うものですが、昔だったら当たり前だった事を最近は改めてスローガンにしなければいけない処に問題があります。

この三つ、どれも重要ですが、その中でも以外に多くの人達が軽視しがちなのが早寝、つまり睡眠ということです。

近年の研究によって、成長ホルモンは眠っている時に出る事が判って参りました。成長を司っているのは睡眠だと云う事です。昔から諺に「寝る子は育つ」と云うのがありましたが、それは正に理にかなっていたのです。

成長ホルモンは身体の発育だけでなく実は脳の成長にも大きく影響している事も判明致しました。乳幼児期~児童期の睡眠不足は深刻な脳内機能障害を起こす割合が高くなります。今随所で問題になっております「広汎性発達障害」系の疾患に陥る可能性が非常に高くなってしまうのです。

それだけが理由ではありませんが、キレルと云う事象の中に睡眠不足によるものがあると云う事を良く知っておいて下さい。大人の都合に子供達を巻き込まないようにしたいものです。

私の卓球人生 大滝 信子(投稿)

私が卓球で遊び始めたのは、学校を卒業して社会人になった時、入社した会社に卓球台があり、お昼休みに何人か集りピンポンと楽しんで居りました。結婚をしてしばらくは子育てに追われ中断してました。

何年かして品川区で主催している卓球教室に参加する事ができましたが、いざ練習してみると中々ボールがラケットに当たってこないで、やる気をなくしてしまうこともありました。その中空き時間をフルに使って一週間に3回~4回とアチコチの体育館に通うようになり、その頃から好いお友達にもめぐりあい品川区の小さな試合に参加する事ができるようになりました。

ある時横浜の家庭婦人ピンポン大会に参加させて頂いた時ハワイから何人かの選手の方に見えていて、翌年、加藤紀生子先生の主催する日本レクリエーション卓球連盟の国際親善卓球大会に参加させて頂く事が出来て本当に夢のようでした。その後も何回か海外に遠征するチャンスもあり、この小さな白いボールのお陰で思いもかけない人生経験を学ぶことが出来ました。若い皆様にも是非お勧めしたいスポーツです。

「えばよん地域だより」にご意見ご感想をお寄せください。体験談等の投稿も大歓迎です。編集委員さんも募集中です☆

〒142-0053 品川区中延5-3-12

荏原第四地域センター内 地域より編集委員会 まで

TEL 3784-2000

<第77号>

えばよん

地域 だより

2007 年
(平成 19 年)
秋 号

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
Tel(3784)2000
品川区中延 5-3-12

↓ チーム若葉が
盆踊り太鼓を演奏



❀ 荏原地区第四連合町会 新町会長のご紹介 ❀

おの きもと

西中延3丁目町会新会長 小野 紀元

生年月日 昭和15年2月11日
出身地 長野県 松本市
趣味 写真



町会長としての抱負

初めて町会長になって大変な仕事を引受けてしまった
と思いました。新町会長として町会を皆で助け合い相談
しながら明るい町会を作りたいと思います。

みやの よしのり

東中三町会新会長 宮野 嘉徳

生年月日 昭和18年11月21日
出身地 東京都品川区
趣味 宝生流能楽、古美術品鑑賞
歴史研究



座右の銘 まごころ おもいやり

町会長としての抱負

当町会は、第二京浜国道をはさんで、戸越6丁目、豊
町6丁目それに中延4丁目と、三つの町会の一部が町会
を構成している関係で、会員の皆様との意思疎通を緊密
にはかかっていきたいと思っています。特に、防災、防犯
対策は重要課題として考えております。どうかよろしくお
願い申し上げます。

つのだ まんきち

旗の台3丁目町会新会長 角田 萬吉

生年月日 昭和9年3月17日
出身地 群馬県沼田市奥川場村
趣味 カメラ、昔の中古カメラ集めです。現在は世界のカ
メラ120台持っています、でも川場村の資料館
へ国産、世界のカメラを80台寄贈しました今年6
月に映写機並びに撮影用等10数台寄贈しまし
た今度品川資料館に別の品考えています。



町会長としての抱負

副会長を6年間やらせて頂き副の時から見ると町内全体の
責任を感じ心休みに緊張した日々が続きました。今年5月に
会長という職務をお受けし第一期の2年も過ぎれば多少慣れ
てくるかと思っています。住む町に何事も事件など起こらない
ことを願う気持ちでいっぱいです。

ふくだ しげる

旗の台5丁目町会新会長 福田 茂

生年月日 昭和15年9月3日
出身地 東京都品川区
趣味 旅行、陶芸
座右の銘 一生懸命



町会長としての抱負

生きがいと安心・安全な町作りを目指して頑張りま
す、その為に行政・老人会・各サークルと力を合わせて
“当町会に住んで良かった”と感じるような町会にして
いこうと思っています。

荏原第四地区夏まつりが延山小学校で開催されました。

↓ 夕方からは
恒例の盆踊り

7月21日(土) 区民まつり 荏原第四地区
夏まつり が延山小学校にて開催されました。
心配された天気でしたが大崩れせず、無事大成
功に終えることができました。

参加された小・中学生の皆さん、地域の方々、
地区委員の皆さんご協力大変ありがとうござい
ました。来年は源氏前小学校で行われる予定で
す。今回同様、皆さま方のご協力等よろしくお願い
致します。



↓ 中学生ボランティア
が大活躍!!



↑ あいさつする
岡宮連合町会長

シリーズ 緑の散歩道 えばよんの緑

スダジイ (中延5丁目)

前回の夾竹桃は、中延 5-4-5 の木下さん宅の樹でしたが、今回のスダジイの樹も同じ中延5丁目
の土屋さん宅の樹です。こう書くと同じ町会を続けて書くなんて、手を抜いているのではないかと
思われるかもしれませんが。ですが、木下さんのお宅は実は荏原町町会で、土屋さんのお宅は 5-11-6
中延5丁目町会ですので、同じ住居表示でも所属町会が違っている訳です。

同じ表示でも別なモノ。それがスダジイは何回か取り上げたのにも関わらず今回敢えて載せてい
る理由でもあります。戦争前からあって 80 年程経っているとか、ドングリが一本の樹なのに沢山
出来るとか、割と成長が早いので枝落としが大変だとか、色々なエピソードを土屋さんが面白おか
しく語って下さいました。その繋ぎをつけて下さったのが、写真にも写っている長谷川豊店の長谷
川さん。写真を撮っている刻に色々話し掛けて来て下さり土屋さんとの接点を作って下さったば
かりか、長谷川さんの知っているスダジイの思い出も語って下さいました。一つの樹を通して隣近
所が結び付いている。正に地域に根付いている樹なのだと実感致しました。凄く温かいモノを感じ
ることが出来ました。嬉しかったです。



この四月初旬大井町から西大井駅行きのバスに乗った。入学式だと思ふ、若い母親とくりくりした目を輝かせ、まっ更の紺のブレザーにランドセル。何となく小中一貫校になり発足したばかりの区立校との事。ふと遠い日を思い出した。平成三年に終の住家を品川に求め今日に至っているのだが、代々港区に住み昭和三十一年に長男が区立立芝小学校に入學、二年生になる頃PTAの努力で制定された紺のブレザーに半ズボン。女兒はスカートの・・・帽子。三人の息子が十四年在籍した。インナーは自由。遠足、学校行事等々キチント揃ってさわか。冬はオーバー兼用。通学に服装の心配はなく入学時でも悩むことも不用どれほど経済的だったことか。第一帰宅したら必ずハンガーにかけ替えて遊びに行く。カバンを放り出して遊びに行くこともなく、鞆の上からも大助かり。

初めの頃は、女の子の親で可愛くして登校させたのにと不満も耳にしたが、何時か消え、子供はすぐ大きくなるからとの不満も。どっちにしても半年くらいで大きくなる成長期。三人育ててみて出来たらラグランズスリーブにしてゆったりの袖付けにして欲しいと考えていた。何故なら着ぶくれでも楽。しばらくは袖丈が短くなっても着れるので、それにしても制服の学校が少ないのは何故だろう・・・。くだんの学校では男子は四年まで半ズボン五年から長ズボンとの事。今は少子化、不用になつたら寄付して希望の方に再利用して頂くのも考えられる。

偶然のことにも八月の末小学生らしい男子と母親に同じ停留所までバスを待った。「何年生、どちらの学校？」「三年生〇〇校」「では制服でしよう」「そうです」と母。「遠い昔私の三人の息子は制服でよかった云々」「そうですね私もそう思います」との事。意を強くした。因みに立芝小学校に問い合わせた所、四十数年経た現在もインナーを白のTシャツにほぼ決まっているけどそのまま続いているとの事。



地域内の臨床心理士のつぶやき

ここ数年、上手くとれていないんじゃないかなあ～と個人的に思っている事象が三つ程あります。一つは、睡眠。二つ目は、バランスの取れた食事。三つ目に、コミュニケーション問題です。で今回はこれを題材に致します。

IT機器の目覚しい発展に伴って、今迄とは違う人間関係が構築されていく訳ですから、尚のことコミュニケーションが重要になって参ります。しかし、上手くとれておりません。

メール、チャット、ブログ、ホームページなどのインターネットの世界が飛躍的に発展した為に、人間の感覚が迫りついていけなくなってきました。ハードの進歩に対してソフトが間に合わない状態かと思えます。インターネットの世界でも色々と繋がってコミュニケーションは成り立ちますが、真のコミュニケーションではなくツールとしてのコミュニケーションです。そこを考え違いをしている人達が多い気が致します。

音声言語を用いた会話だけが、唯一無二のコミュニケーションだとは思いません。他に身振り手振り、目線や表情に仕種と云った所謂ノンバーバルコミュニケーションと呼ばれるものまで含めてのコミュニケーションになりますが、とにかく不足しております。

昔の井戸端会議ではありませんが、もっと家庭や職場、学校に地域など社会のあらゆる場所でコミュニケーションが増えていくのが望ましいのではないかと考えます。中でも、家庭でのコミュニケーションは多過ぎて困るなどと言うことはありませんから、どんどん積極的に行ってほしいと思います。勿論、一方通行では駄目ですよ。



前号第76号のクロスワードパズルの解答者より感想など

●のりこママの「トンネルをぬけたら…」は子育て中のママである私にも思い当たるところがあり、とても共感できました。●うちの息子も幼稚園の時まで同じ経験をしました、しばらく様子を見て治らなかったら皮膚科を変える、何度もくり返しやっと息子に合う薬に出会えました。今は夏に汗でかゆがりますが夜眠れるようになったのでホッとしています。●よかったですね、私も昔息子のことで同じような思いをしたことがありました。うちの長男坊も成人アトピーで生後3ヶ月頃から大変でした。

●「地域内の臨床心理士のつぶやき」子供を育てる親に知らせたい読み物です、続けてください。●早寝、早起き、朝ご飯！の大切さを改めて実感し夜更かしをしがちな生活を早寝の方に変え脳の働きをよくしてボケない人生を送りたいと考えました。●近年の子供たちは少しも子供らしくないですね。幼児が夜中まで起きていて。三つ子の魂百まで良い悪いを教えず母親が我がままになって子供を育児しない毎度手抜き食事、贅沢な生活、衣服や物(ジュースやお菓子)歩かない我慢させない。挨拶を教えないなどなど・・・外で遊ばせない。上下関係で遊ばせない。5～6歳までしつけない。親の身勝手な怒れば子供だからキレますよ。

●私の卓球人生が小生の目に飛び込んで参りました、とても素晴らしいニュースです、昔のことですが小生のたった一人の兄が20歳少し前社の卓球部で一、二を争い花形？でした大変ハンサムでした。しかし当時のこと騎兵として出征し戦病死いたしました。退職してたのに大勢の方が焼香に来て下さいました。女性の方が泣いていたのを子供の私は不思議に思っ見ておりました。今は平和です。ピンポンを楽しんで下さい。●旗台小で仕事をしているので、知っている顔や名前が載っているの以前より一層丁寧に読んでいます、来年は旗台小に優勝して欲しいけれど子供の数が少ないから厳しいかもしれませんみんなとってもいい子達です。●いつも楽しく読ませていただいています。クロスワードが大好きです。●地域だよりは毎回全部読んで居まして、夏号のクロスワードも始まってから毎回出ておりとても楽しみです。文書の字も大変よみやすく良いと思います。今回のクロスワードはとっても難しかったです！いつも楽しみにしています。

前号第76号のクロスワードパズルの解答は、

[オイセマイリ (お伊勢参り)] でした。



下は13歳の中学生の女の子から上は93歳の女性の方まで多くの方々から解答と共に感想なども頂きました。その一部を今回記事として載せさせていただきます。多くの人達に読まれているかと思うと少数精鋭の編集委員も嬉しくなります。尚今回の迷答の中にオレイマイリと云うのがございました。良い意味だと良いのですが・・・

今回のクロスワードパズルは、難しかった模様です。ご応募いただいた方々ありがとうございました。図書カードを送らせていただきました。

「えばよん地域だより」にご意見感想をお寄せください。体験談等の投稿も大歓迎です。編集委員さんも募集中です☆

〒142-0053 品川区中延5-3-12
荏原第四地域センター内 地域だより編集委員会 まで
TEL 3784-2000